



ふちえ

《本校の教育目標》

よく考え進んで実行する子

なかよく助け合う子

心も体もきたえる子



足立区立洲江小学校



《洲江小ホームページ》

足立区立洲江小学校

検索

～ 継続は力なり ～

校長 向山 敦子

過日の音楽会には、多くの皆様にご来校いただきありがとうございました。子供たちの輝く笑顔、学習の成果をご覧いただけたことと思います。楽しみながら全力で頑張った子供たちに、私も「頑張ること」の大切さを改めて感じさせられました。

以前、バドミントン元日本代表の須賀泰子さんのお話を聞く機会がありました。そのお話の中で「継続は力なり」「感謝」「協力」というキーワードがありました。練習を積み重ねてきたこと継続は力なり。その練習を支えてくれた家族に感謝。チームメイトとの協力。この3つがあったからこそ夢を叶えオリンピックに出場できたこと、さらに次の目標に向けて練習に励み、二度目のオリンピックに出場できたこと等「夢をかなえるために・・・」というテーマで穏やかに、そして力強くお話していただきました。

過日の音楽会、どうでしょう。練習を始めた頃は、鍵盤ハーモニカやリコーダーもたどたどしかったかもしれません。しかし音楽会では、あのように素晴らしい演奏ができました。「継続は力なり」です。もちろん、家族や教室での応援や励ましがあったことと思います。「感謝」です。音楽の時間や朝練習、教室練習等で練習に取り組んできた成果ですが、やはりそこには、朝早くからの練習を支えてきた家族、そして指導してきた教員、共に頑張った仲間、「感謝」と「協力」そして「継続は力なり」が息づいています。

このように考えると、この3つのキーワードは、私たちの生活に密接に関係していることが分かります。夢をもっている人、まだはっきり分からない人も、今やらなければならないことをコツコツと続けていくことに意味があります。それは日々の学習や宿題かもしれません。苦手な食材を食べることかもしれません。「嫌だ!」と逃げるのではなく、少しずつでもあきらめずにチャレンジすることがこれから先の人生につながります。そのために、周りの大人は、応援し続けていくことが必要です。子供たちの未来は無限に広がっています。

私たち大人のすべきこと、それは、子供たちを愛し、しっかりと応援することだと思っております。子供はもちろん失敗もするでしょう。しかし、ただ叱るだけでなく、きちんと振り返りをさせ、次への行動に生かせるよう、導いていきたいものです。「継続は力なり」。子供たちへの指導や励ましをあきらめてはなりません。しっかりと受け止めて励まし、応援していきたいと思っております。



学校公開アンケートから



学校公開のアンケートを多数お寄せいただき、ありがとうございました。その中で「土曜日も公開してほしい。」「他校は土曜日公開しているのに、洲江小は公開しないのでしょうか。」というご意見がございました。後期の学校公開に土曜日は含まれておりませんでした。月1回の土曜授業日は1時間目から4時間目まで公開授業となっております。今後は、ぜひ土曜授業日にもご来校いただければと思います。(名札と上履きをご持参の上、正門よりお入りいただき、名簿に○をつけてください。)アナウンス不足をお詫びいたします。

12月の行事予定

日付	曜日	行 事
1	日	
2	月	
3	火	社会科見学⑤
4	水	4時間授業
5	木	委員会8
6	金	保護者会 個人面談(4組)
7	土	ミニバス大会決勝
8	日	PTAブロックバレーボール大会
9	月	個人面談希望者⑥(～13日まで)
10	火	
11	水	4時間授業 校内研 安全指導日
12	木	オーケストラ教室⑥(午後) PTA理事会 11:00
13	金	
14	土	土曜授業 PTA活動①リース ③七輪(校庭 雨:体育館)
15	日	
16	月	
17	火	社会科見学⑥
18	水	4時間授業
19	木	社会科見学③
20	金	4組お別れ遠足
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	特別時程 冬休み事前会 給食終 4時間授業
26	木	冬季休業日始
27	金	閉校日
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

～4組 連合運動会～

4組 馬場 梢

10月26日(土)、足立区総合スポーツセンターで、特別支援学級の連合運動会が行われました。

「跳んで、回って!」では、高学年が跳び箱とマットの技を披露。「しっぽ、とっちゃうぞ!」では、中学年が大奮闘しました。短距離走やリレー、玉入れ、よさこいソーランなども全力で取り組みました。

～5年 清水公園～

5年 手塚みほ

10月28日(月)、さわやかな秋晴れの中、清水公園へ校外学習に行ってきました。



午前中は、飯ごう炊飯。みんなで協力して、おいしいカレーライス作りに挑戦しました。かまどに薪をくべ、火おこしも自分たちで行いました。包丁に気を付けて野菜を切ったり、水分の量を調整しながらカレーを煮込んだりしました。「ちゃんとおいしくたけるかな。」—ときどきしながら飯ごうのふたを開けると、ふっくらホカホカのご飯の仕上がり、大きな歓声が上がりました。

お腹いっぱいになった後は、フィールドアスレチックで体を思い切り動かしました。池に落ちないように、ロープにつかまって、島を渡り切れると大きな拍手が起こり、ポチャン!と落ちてしまってもずぶぬれになりながら笑顔がいっぱい広がり、一番の盛り上がりを見せました。



パワフルな5年生らしく、思う存分協力をし、体を動かして楽しむことができた一日でした。